

2022年～2023年度 国際ロータリーのテーマ



## イメージ ロータリー

2022～23年度  
国際ロータリー会長

ジェニファー・ジョーンズ氏



### 土浦ロータリークラブ写真館



2017年5月28日  
RI第2820地区 2016-17年度地区大会大会式典に  
参加するクラブメンバー"

2022～2023年度(第65期 佐藤ばうろ年度)

## 7月第4例会プログラム

7月28日(第3095回) VOL.4

- |                |            |
|----------------|------------|
| ●点 鐘           | 会 長        |
| ●ロータリーソング      | 四つのテスト     |
| ●ビジター紹介        | 親睦活動委員会    |
| ●幹事報告・委員会報告    |            |
| ●米山記念奨学生 奨学金授与 | 会 長        |
| ●会員卓話          | 白田 恭士会員    |
| ●にこにこ&米山BOX    | S.A.A      |
| ●出席報告          | 出席委員会      |
| ●点 鐘           | 会 長        |
| ●ロータリーソング      | それどころロータリー |

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

### RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番  
創 立 1958年2月14日(昭和33年)  
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail [office@tsuchiura-rc.org](mailto:office@tsuchiura-rc.org)

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

### 土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社  
会長 佐藤 ばうろ 幹事 沼尻 大

## 第65期 事業計画

### プログラム委員会

廣瀬 太 プログラム委員長

#### 事業計画

第65期クラブ方針に沿って、会員の皆様に例会の内容に満足していただけるように、プログラムを計画していきます。

1. 第一例会には、会長挨拶、各種記念日のお祝い、『ロータリーの友』の紹介を主な内容とします。
2. 各委員会の事業計画、事業報告、お知らせの発表。
3. 外部講師の卓話も計画しつつ、会員による卓話の機会を多くとるようにする。
4. 特別月間においてはテーマに沿った卓話を計画。

#### 委員長所見

例会の卓話等を通して、会員の皆様が様々な気付きや、会員同士の理解が深まり、その内容に満足していただけるようにしていきたいと思えます。

### クラブ会報委員会

關本 淳一 クラブ会報委員長

#### 事業計画

土浦クラブの特色である格調高く和やかな例会の雰囲気伝えられるよう、正確性や読みやすさに配慮しつつ、内部・外部の活動についても写真やインタビューを積極的に活用し、クラブの看板となる会報を作成する。

また、会員増強（勧誘）の際にも利用できるよう、各種奉仕活動やイベントの記事も充実させる。

#### 委員長所見

クラブ会報の発行が主要な職務となりますが、委員会メンバーと協力し、例会を欠席した会員にも雰囲気が伝わるような温かみのある会報を作成して参ります。また、そのような会報は、入会候補者へクラブの魅力伝える訴求力も高まると考えております。

会報は当クラブの歴史を未来に残す大きな手段の一つであると考えておりますので、単なる記録ではなく、会長や各理事・委員長のカラーを反映した紙面作りを心掛けます。

### 奉仕プロジェクト委員会

鶴田 一郎 奉仕プロジェクト委員長

#### 事業計画

奉仕プロジェクト委員会は、ロータリークラブが社会に向けて活動する唯一の委員会です。クラブがクラブ内では無く、クラブ外への活動を行う委員会です。4つの委員会がそれぞれ特色のある奉仕活動を行いま

す。さらに共同して力を合わせてより素晴らしい活動を実践します。

1. 各委員会の計画を充実した活動にする。
2. 各委員会活動に他の委員会が参画する事によって親睦を図る。
3. 委員会活動の視点を 委員会、プロジェクト、クラブ、分区、地区、RI と広げてより有意義な奉仕になる様に計画する。

#### 委員長所見

各委員会の事業計画に基づき、クラブ活動を通じて各委員会が相互に補完し合いながらロータリーの目標を達成出来るように効果的かつ円滑な運営を各委員と共に進めてまいります。

### 職業奉仕委員会

中島 祥博 職業奉仕副委員長

#### 事業計画

1. 職業奉仕月間に職業奉仕の理念を深めるため卓話を企画する。また、随時、会員の職業に因んだ卓話を企画する。
2. 職場訪問を企画する。
3. 土浦健康まつり等、地域に貢献する活動を行うことを企画する。

#### 委員長所見

ロータリークラブにおける職業奉仕理念の理解を深めるための活動を行い、職場訪問や卓話などを企画し多くの会員に参加していただくようにする。

### 社会奉仕委員会

高橋 宏成 社会奉仕委員長

#### 事業計画

##### 環境保全

1. 霞ヶ浦湖畔の清掃活動（分区ごとに行う環境保全活動）
2. 市内クリーン活動の参加協力
3. ローターアクトや地域のボランティア団体との連携活動

##### 人間尊重

1. 児童養護施設「道心園」対しての寄付
2. かすみがうらマラソンのウォーキング部門の参加と寄付
3. こども食堂（誰でも食堂）の開催

#### 委員長所見

クラブ内の各委員会と連携し、地域方々を巻き込み楽しみながら、より質の高い社会奉仕活動を目標とし、良い結果を出せるよう邁進してまいります。



## 青少年奉仕委員会

高田 真光 青少年奉仕委員

### 事業計画

1. 土浦 RC の奉仕活動を通じ積極的に地域大学生、高校生との交流を図る。
2. 土浦ロータアクトクラブの活動を支援する。
3. SDGs をメインテーマにロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) など地区青少年事業への参加。



### 委員長所見

2820 地区としても将来を見据えロータアクトクラブの会員増強・組織強化が大きな課題となっております。今年度はアクトクラブの独立、分担金負担など様々な改正点がございまして、土浦 RC としては奉仕活動を通じ地域大学生、高校生などとの交流を図りながら土浦ロータアクトクラブの会員増強、活性化を支援したいと考えております。

又、佐藤会長のクラブスローガン【70 周年を見据えた保守と変革】を念頭に、高橋社会奉仕委員長と連携をとりながら、青少年へのサポートを推進していきたいと思っております。

## ロータリー財団委員会

渡邊 俊樹 ロータリー財団委員長

### 事業計画

1. ロータリー財団月間での例会担当
2. クラブ寄付目標  
一人180ドル (年次寄付150ドル、ポリオプラス30ドル)  
ベネファクター (恒久基金寄付1000ドル) を一名以上達成。
3. 財団月間には会場入り口に寄付コーナーを設置し全会員に寄付をお願いする。
4. ポリオ根絶, コロナ終息活動の推進。
5. 地区補助金を活用し地域社会への貢献, 支援協力。



### 委員長所見

ポリオ根絶, コロナ終息へ向けてポリオプラスを有効に活用し、撲滅に寄与したい。

## 米山記念奨学委員会

河合 隆 米山記念奨学委員長

### 事業計画

1. 奨学事業の理解促進  
米山奨学会の方針、方向性などが少しずつ変更されている現状を会員に理解してもらうため、地区役員による卓話を企画する。
2. 奨学生ヴェィスアンさんと会員の交流促進の企画



①奨学生に「研究内容、母国の現状、留学生活」等の卓話をしてもらう。

②カウンセラーは許より多くの会員家族からも旅行や、自宅での食事に招くなど、日本での日常生活の理解を深めるような申出を募る。

### 3. 寄付目標

普通寄付 5,000×54名  
(法人特別寄付含む)

特別寄付 30,000×54名

クラブ寄付 300,000

### 4. 募金活動

①米山月間に、例会場入り口にカウンターを設置し募金を募る。

②今年は創立65周年となるので、現在のニコニコボックスと同様の「米山ボックス」(仮称)を新設し、どちらの寄付とするかを指定してもらって、その都度例会で報告し、週報に寄付者名・金額を掲載する。

### 委員長所見

ウクライナ侵攻の如き理不尽なことが起きる現代、この奨学会の趣旨が益々重要であることに思いをいたし、その発展に貢献したいと思います。

2021-22年度は1名当たり40,454円で2820地区内第1位でありました。昨年度実績は197万円(4月現在)であり、寄付総額累計1億2,921万円となり、当年度では、1億3,000万円達成は確実になりました。これらは、先人会員の大いなる努力の成果であって、当クラブは地区内はもちろん全国的にも当地区の実績を上位に押し上げる一翼を担うクラブであります。

この事実はいずれもクラブ内で伝承して行かねばならないものと考えています。

## SAA委員会

平島 隆之 SAA委員長

### 事業計画

例会をはじめとするすべての会合が、明るく楽しい雰囲気の中にも秩序正しく運営されるよう常に心を配り、クラブの気品と風紀を守りつつ、会合がその使命を発揮できるように設営と進行役を務めます。



具体的には次のようなことを実行します。

1. 会長・幹事をはじめとし、プログラム委員会、親睦活動委員会、出席委員会、事務局等と密な連絡を心掛け、スムーズな例会運営を図る。
2. 例会中の私語や会場出入りについては極力自粛いただけるよう会員に協力を仰ぎ、必要と認められる場合には個別に注意喚起する。
3. ニコニコボックスが奉仕活動の財源であることを会場全員が認識し、積極的にニコニコを活用するよう努める。ニコニコボックスの目標額は250万円とする。
4. 例会の開始・終了時間の厳守はSAAの責務であることを委員会メンバー全員で共有し、緊張感をもって会場監督 (Sergeant-At-Arms)

にあたる。

### 委員長所見

これまで長きにわたって受け継がれてきた「格調高く、和やかに」のスローガンのもと、土浦ロータリークラブの伝統と格式を保ち、和やかな中にも厳かで緊張感のある例会運営を目指し、委員会メンバーと協力して会場監督に努めます。

また、ニコニコボックスを積極的に活用していただけるよう努めます。

### 会計委員会

清水 勉 会計委員長

### 事業計画

予算執行を的確に行い、円滑なクラブ運営に貢献する。

### 委員長所見

承認された予算に基づき、運営資金・奉仕活動資金の執行について効率的かつ厳正に管理してまいります



### にこにこBOX

7/14 計34,000円 累計239,000円

### 米山ボックス

7/14 計12,000 累計31,000円

### メイクアップ

7/23 国際奉仕研究会(ZOOM) 中島(賢)

7/24 青少年奉仕研究会 鈴木(亮)

### 出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
53名	18名	30名	5名	62.50

コロナ感染再拡大、茨城県独自の対策指針「ステージ3」移行に伴い、感染リスク回避のため、例会中の会食をとりやめ、お弁当の持帰りいたします。

予定期間：本日から8月第3例会（8月25日）まで

※9月以降の設営方法については状況を見てご案内します。  
※上記期間中でも感染拡大状況によっては再度の見直しをする場合もあります。

### 例会予告

8月4日 会長あいさつ 各種お祝い 「ロータリーの友」紹介